



吐いた

2カ月未満

次の症状は見られますか？

- お腹が張っている。
- 元気がなく、吐く。
- 活気がない。無気力。
- 12時間以上、何度も下痢をしている。
- おしっこが出ない。
- 唇が乾いている。
- 血液や胆汁（緑色の液体）を吐いた。
- お腹がひどく痛そう。
- ポーツとしていたり、ちょっとした刺激に過敏に反応したりする。
- 母乳・ミルクの度に勢いよく繰り返し吐く。

症状が見られたものを
「はい」とした場合…

2カ月～6歳

次の症状は見られますか？

- お腹が張っている。
- 元気がなく、吐く。
- 活気がない。無気力。
- 12時間以上、何度も下痢をしている。
- おしっこが出ない。
- 唇が乾いている。
- 血液や胆汁（緑色の液体）を吐いた。
- 我慢できないほどの激しいお腹の痛みを訴える。
- 頭痛を訴えており、ポーツとしていたり、ちょっとした刺激に過敏に反応したりする。

症状が見られたものを
「はい」とした場合…

「はい」が

1つ以上

休日夜間急患診療所を
受診しましょう。

診療時間外の場合

なし

様子を見ながら、翌日、
かかりつけ医を受診しましょう。

症状が急変した場合

救急電話相談ダイヤルに相談しましょう。

名 称：とっとり子ども救急ダイヤル

電話番号：#8000（ダイヤル回線・IP電話の場合は0857-26-8990）

相談受付時間：24時間365日



観察のポイント

- 生後間もない赤ちゃんは、胃の入り口の構造が未熟で、ちょっとした刺激で簡単にミルクを吐いてしまうことがあります。順調に体重が増えている場合は、多少吐いたりしても、発育への心配はありません。
- 吐き気が強いときは、無理に飲ませず、少し様子を見ましょう。



ホームケアのポイント

- 吐き気が落ち着いてきたら、少しずつ、水分（湯冷まし、お茶、経口補水液 など）を飲ませてみましょう。
- 十分な量を飲めるようになったら、少しずつ、消化のよい固形物を食べさせてみましょう。
- 経口補水液は市販のものほかに、自宅でも作ることができます。

（経口補水液の作り方）

砂糖 40g（大さじ 4 と 1/2 杯）＋食塩 3g（小さじ 1/2 杯）
＋湯冷まし 1,000ml



お医者さんに伝えてほしいこと

- 「いつから」、「何回」、「どのようなもの」を吐いたか。
（例：酸っぱいにおい、ウンチのにおい、コーヒーみたいな色、緑っぽい色、血が混ざっている など）
- 吐いた以外の症状はあるか。
（例：発熱、おなかが痛い、下痢 など）
- 食事、水分はとれているか。